

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	ご自分の意思決定が、うまく表現できない利用者様に対し、どのように関わり、向き合っていくか。	個別ケアに徹し、一人一人が心身の力を発揮できるよう支援する。	介護者は、あらゆる方法(話しかけ・動作・表情)を用いて、観察し洞察力をもって行動する。本人の意思で決定できる場面を”意識”して作っていく。	12ヶ月
2	38	利用者様の意向より職員の都合を優先することがみられる。	謙虚な気持ちを忘れず、やさしい眼差しで接する。 惰性的にならないよう一日一日を新鮮な気持ちで向き合う。	職員間で共通の認識がもてるよう、意思の疎通を十分とる。 思い込みで行動しない。	12ヶ月
3	2	地域とのつながりが薄く、日常的な交流がなかなかできていない	少なくとも行事がある時は、地域の方々に声を掛け合えるよう努力する。	大地通信を地区の方々に回覧板を通して見て頂く。こちらから積極的に地域に働きかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。